

平成 27 年 事業計画書

(平成 27 年 1 月 1 日～12 月 31 日)

公益社団法人 国際 IC 日本協会

【指 針】

“変革は自分自身の心から”を行動指針として、相互の信頼関係を培い、それぞれの家庭、学校、職場などの社会（コミュニティ）で、より良い世界を築く。

【重点目標】

- ◇ 戦後 70 周年を迎え、公益社団法人国際 IC 日本協会は原点に立ち返り「アジアの中の日本」、「世界の中の日本」としてメッセージを発信する。
- ◇ 多様な民族、宗教、文化等を内包する地域の人々の中で相互に理解と信頼を深め、世界の融和に資する。
- ◇ 日々の生活の中に「静かな時間」をもって 4 つの絶対道徳標準「正直、純潔、無私、愛」に自らの行動を照らし、それぞれの場でリーダーシップを発揮する。

【活動計画】

- ◇ 日本の現状を直視して、理念（自分から変わる）の発信により、誰もが尊厳をもつことのできる社会の実現と世界平和への道を切り開くために貢献する。
- ◇ 年間のプログラムを通じて、日本の未来を担う青年たちが世界の IC ネットワークに繋がり、共に活動できる機会を作る。
- ◇ 財政基盤を強化するために会員の声を反映したプログラムを増強する。

公益事業 1 国際会議の開催による国の健全な発展及び世界平和に資するための事業

6 月 19 日～21 日

IC インターナショナル、各国代表、日本在住の留学生・外国人の個人の体験例をシェアすることで、世界の実情を知り、社会変革につなげるきっかけとするため、第 37 回 IC 国際フォーラムを開催する。会議を通じて、家庭、職場、学校、地域などのコミュニティにおいて IC の基本的な考え方である“変革は自分自身の心から”を実践していく。

公益事業 2 青少年の健全育成事業

ア. 学校訪問プログラム

5 月～6 月

平成 26 年度に好評を得た国際理解と心の教育を組み合わせたプログラムを継続し、海外からの青年ボランティアに日本の青年を加えて行う。本年は、重点的に東京の近郊の学校を訪れ、児童や学生の国際理解と心の成長を促進する。又、訪れた学校の学生に対するフォローアップのための活動も行う。

イ. インターンシップ・プログラム

<派遣プログラム>

随時

インターンやボランティアとして、日本の青年たちを各国センター（インド、スイス、オーストラリア等）へ派遣し、共同活動を通じて世界への理解を深める。

公益事業3 個人と家庭の健全な発展に資するための事業

ア. 各種交流会

随時

留学生や在日外国人を交えた勉強会や交流会等を行ない、アジア、各国の人々と相互に理解と信頼を深める。また各地（小田原、福岡等）のIC関連プログラムへの支援・協力を行う。

公益事業4 国際相互理解と友好を促進するための共同事業

ア. 第12回東北アジア（日中韓）青年フォーラム

8月

2004年より韓国MRA/ICが主催する会議へ派遣（延べ参加者数約780名、日本人は170名余）し、相互の友情を育て、韓国・中国への理解を深めた。本年は広く募り、派遣される青年が会議で貢献できるように事前準備を強化する。

イ. スイス・コー国際会議

7月～8月

コーでは世界の人々を通じて各国の現状を知り、ICの精神に賛同する人々とネットワークを結ぶことができる。本年も日本から多くの人々の参加を募り事前の準備を行う。

ウ. スイス・コーIC世界総会

7月

世界の平和と融和のために、IC活動を効果的に推進する方法を話し合うためのグローバル・アセンブリーに日本代表を派遣する。

エ. 第21回アジア・太平洋青年会議

8月

青年達の相互理解と友情を育む事を目的として行われるアジア太平洋地域を中心とした会議（本年はカンボジアが主催国）に、日本代表を派遣する。

オ. インドICとの共催のコー・イニシアティブス・フォー・ビジネス(CIB)会議

2016年の開催に向けて、海外で開催される準備会合へ日本代表の派遣とともに、国内での会合を開催する。

11月

カ. インド「良き統治と信頼構築」会議

2月24日-2月28日

良き統治とは、高潔さ、ビジョン、勇気をもった人々の組織で行われる。発展途上国や分裂した社会から多く参加するインド会議に、日本代表を派遣する。

キ. アジア太平洋連絡調整会議

5月

アジア太平洋地区の各国のIC協会との連携を図るため、アジア太平洋連絡調整会議（フィリピン・セブ島）に日本からの代表を派遣する。

公益事業5 機関紙等の発行による啓発事業

世界各地の内戦、テロ、環境問題、貧困問題等々の問題を改善するために行われている個人又グループの様々なイニシアティブの紹介と同様の活動が各地で広がることを目指した啓蒙のために随時「IC ニュース」を発行する。

以上